

5月9日(水) 本年度 第38回(通算 第2914回)

「青少年奉仕月間によせて」

担当/青少年委員会 12:30～ 釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

◆メーキャップ

4/21 (PETS) 伊藤 尚嗣君

4/23 (60周年報告会) 坂入 信行君、迫田 武君、佐渡 正幸君、千田 清君、泰地 浩幸君
高橋 貢君、多田 洋平君、田野 竜之介君、富樫 孝之君、中嶋 嘉昭君、中島谷 友一朗君
新妻 繁市君、萩原 昭博君、濱屋 宏隆君、平井 昌弘君、平澤 利秀君、本間 明美君
本間 弘人君、前 義幸君、松下 貴志君、松田 有律香君、松原 久幸君、宮下 洋介君
村井 順一君、森山 義文君、安田 正二君、山岸 弘典君、横田 國勝君、吉田 茂樹君
若林 新君 (以上 30名)

◆出席報告【会員総数 79 名 免除 6 名 出席計算に用いた会員数 79 名】

本日の出席率	出席者名 36 名	メーキャップ 31 名	出席率 84.8%
前々回の修正出席率	出席者名 42 名	メーキャップ 1 名	出席率 54.4%

◆ニコニコ献金

- ・本日もよろしくをお願いします ～森山 義文君
- ・川村さん、よろしくをお願いします ～鈴木 圭介君
- ・今日も宜しくをお願いします。川村先輩、噛まずにお願いします ～伊藤 尚嗣君
- ・千田先輩、入会33年、年齢77歳ぞろ目フィーバーおめでとうございます ～坂入 信行君
- ・真ちゃん頑張って ～篠原 恒也君
- ・真、頑張って下さい ～中島谷 友一朗君
- ・川村さん頑張って下さい ～平井 昌弘君
- ・結婚記念日、お花ありがとうございます ～松下 貴志君

◆会長挨拶 《森山義文会長》



連休も終わりました5月に入っているわけですが今年度も例会は本日を含めて残り7回となりました、今年度の残りが少ないということは次年度が近づいているということです。

ということで先日の月曜日から小林会長エレクト、村井実行委員長、新妻実行委員会幹事と4人で西クラブへ60周年の案内と全員登録のお願いをしてまいりました。7分区全クラブと8分区の浜中クラブまで、今月から来月にかけて4人で例会に出席して60周年の案内と全員登録のお願いをしてまいります。

北クラブ全員が義務と責任を果たして、全員が主役という気持ちをもって60周年記念式典当日に向けて盛り上げていきたいと思えます。

本日は青少年奉仕月間に寄せてという例会になります。北クラブではローターアクトクラブへの支援、新世代資金の贈呈、また今年度は小学生を対象にした少年野球教室の開催、まりも学園生徒への奨学金授与、卒園生へのお祝い金など様々な形でRCでは青少年に対しての援助を実施しています。

7 分区では中学生硬式野球大会を開催したり、他のクラブでもインターアクトクラブなど様々な形で青少年に対する援助、奉仕を実施しています。

今後も RC では世界的に青少年への奉仕を非常に重要な位置づけとして取り組んでいくことは間違いないのですが、我々北ロータリークラブ会員も例会などで改めてその重要性を再認識し、ロータリアンとして青少年奉仕への重要性を自覚していかなければと考えます。ローターアクトだけでなく小学生、中学生、高校生などの新世代に対する継続的な支援を今後どのような形で支援していくかをロータリアン一人一人が自覚すべき課題と考えますのでどうぞよろしくお願いします。

以上本日の会長挨拶を終わります、どうもありがとうございました。

◆幹事報告 《鈴木圭介幹事》



1. 次週例会は、5月16日（水）、ロータリー情報委員会担当の「ロータリー文言について学ぶ」でございます。北川パスト会長にお話しいただきます。昼例会となっておりますので、お間違えのないようにお願いいたします。

2. 5月のロータリーレートは1\$108円となっております。

3. 5月15日にアカデミー塾・5月22日に釧路北ローターアクトクラブへの集団メーキャップを開催します。たくさんのご参加をお願いいたします。

4. ガバナー月信が届いておりますので、パーソナルボックスに入れております。

回覧

1. 釧路北ローターアクトクラブ様より5月例会案内が届いておりますので回覧しております。

2. 例会出席予定表を回覧しております。

3. わっとだより第86号が届いておりますので、回覧しております。

4. 5月例会プログラムが東・西・南・ベイ、根室の各RC様。例会会報が根室RC様より届いております。

5. ロータリアンマスターズゴルフ大会のご案内が届いておりますので、回覧しております。

◆委員会報告

◆本日のプログラム

「 青少年奉仕月間によせて 」

担当 青少年委員会



2500 地区 ローターアクト委員長 川村真一君

本日は青少年奉仕月間ということで、私が今年度 2500 地区ローターアクト委員会の委員長を務めておりまして、昨年から委員として出向させていただいて今年に至るまでの間、いろいろ学ぶことや気付かされた事がありましたので、それを皆様に報告と共にお伝えしたいと思います。 今日使わせていただく資料は昨年の P E T S の分科会の時に使ったものをベースに説明させていただきます。

まず、ローターアクトとはということですが、奉仕を通じての親睦、アクトの目的としては信頼関係を推進するための機会を提供する場所であるというのは、今でも大きく変わらないという事であります。 ローターアクトは 18 歳から 30 歳までの若者でありまして職業分類は様々です。 学生や主婦の方もいらっしゃいます。 ロータリーの奉仕のパートナーとして位置付けされております。 ロゴマークも 3 年前に変わっております。 2500 地区のローターアクトは 3 ブロックに分かれています。 第 1 ブロックが稚内から富良野まで、第 2 ブロックが北見から斜里、第 3 ブロックに釧路・根室・帯広となっております。 各ブロックで会議及び事業が行われることがあります。 地区にあるローターアクト委員会というのは、同数のロータリアンとローターアクトで構成されており、地区のロータリー委員会とローターアクトの地区代表、これが一緒になって一つの委員会をつくっているという事です。 地区の委員会メンバーは全部で 5 人います。 アクトの方も直前を抜くと 5 人になります。 活動内容は第 1 回の地区会長・幹事会から始まります。 富良野市の開催には私と仁木君で参加してまいりました。 その後、各ブロックの会長・幹事会が 7 月の下旬に 3 ブロックで行われます。

全国アクトの日というものがありまして、これは 9 月 10 日に一斉にどこかで奉仕活動を行ってます。 アジア第 1 ゾーン会議というのもありまして、これは今年埼玉で行われたんですけども、これは地区代表富良野ローターアクトクラブの方が参加しております。 第 2 回の地区会長・幹事会は美幌で行われました地区協議会、この中で行われてます。 これも私と仁木さんで参加し、最後にスポーツ交流会を行って終了という形です。 昨年は釧路で行われまして出席された方もいらっしゃるかと思います。

北海道ローターアクト交流会というのがあるんですけども、今年は千歳で行われまして、実は言うなれば全道大会みたいなものです。 2500 地区と 2510 地区のローターアクトクラブ全部が千歳に集まって、交流会という名前で一つの大会を行っております。 因みに来年は稚内で開催されるとの事です。

下期の主な行事ですけども、第 30 回全国研修会があります。 アクトのくくりが全道大会と全国大会みたいなものがあって、集まる機会が多くなっております。

第 2 回のブロック会議が 4 月 14 日に各ブロックで行われています。 ブロック会議のホストというのが一年間決まっております、今年釧路北ローターアクトクラブがホストになっています。 阿寒町の赤いベレーとか様々なところで、年 3 回のブロック会議が行われております。

6 月 2～3 日に行われる第 3 回の地区会長・幹事会を含め、第 44 回の地区大会が網走市で行われま

す。 青少年委員会中島委員長をはじめとする松田副委員長と仁木君と私の4人で参加して来ます。まだ、登録枠がありますので是非大会に参加してみたいという人は、手を上げて頂きたいと思います。

3月17～18日に水戸市で行われた全国ローターアクト研修会の報告をさせていただきます。 研修会のテーマは再会という言葉が使われ、いろいろなプログラムが行われています。 研修の会場は茨城県水戸市の県民文化センターでして、茨城県水戸市は結構いろんな分野の全国大会が行われております。 何故かと言いますと、施設が整っておりまして2000人くらいを収容でき、またその周辺にビジネスホテルが沢山あります。 なので全国大会が結構行われるのかなと実際に行ってみてわかったことでありました。

オープニングは大洗高校のマーチングバンドから始まりまして、ホスト地区の代表、アクト研修会の実行委員長の挨拶と続き、その後プログラム、懇親会となります。 懇親会ですけれども2時間ありまして、その中の90分間が各地区のPRタイムなんです。 因みに去年はグアムで行われたんですけれども、グアムの時のPRタイムは外で3時間くらい行っていました。 途中から雨も降ったりする中、彼らもお酒が入って自分たちのPRをしていくわけですが、勢いが入り話が止まらなく誰かが止めないと終わらないくらいでした。

茨城県水戸市に話を戻しまして、懇親会の後に私たちロータリアンは、2510地区の委員長さんや委員さん達と一緒に過ごしたんですけれども、2510地区の委員長さんのお知り合いの方で、茨城ロータリークラブと茨城西ロータリークラブの方が居まして、その方たちと一緒に懇親をとることが出来ました。 こういうのも一つ委員長として行かせて頂いた特権というか新たな出会いを頂いたなというふうに思います。

次年度の全国研修会が行われる福岡なんですけれども、そちらに旗を渡して実行委員長の挨拶があり、ローターアクト委員長の挨拶があって閉会式が終わります。 結構最後は33地区が集まって全部で800人位が集まる研修会なんですけれども、準備も相当大変だったと思います。 最後は感動のフィナーレを迎えるわけです。

2510地区のローターアクト委員会の方が今回4人来ておりました。 2500地区からは私一人でした。 何でこんなに人が来るのかなと思ったら、実は地区の委員会から予算を組んで旅費が支払われているという事がわかりました。 2500地区は、地区からローターアクト委員会に100万円弱の予算が来るんですけれども、そのお金をまるまんまローターアクトの地区予算に入れてしまうので、ローターアクト委員会としては予算0円なんです。 ある地区では年間400万円の予算を与えているところがあるらしいです。 毎年海外に行く奉仕活動を行っているという事で、そこについていくローターアクト委員の方々も結構多いみたいで、地区によってローターアクトとの関わり方とかお金の使い方が違うんだなと勉強させて頂きました。

地区委員会の括りなんですけれども、委員会の上期1回、下期1回の定期開催しかありません。 ローターアクトクラブの現状把握と課題解決を2回の定期開催では難しい面があります。 各クラブにお邪魔するか、各ブロック会議に参加して把握していかないとならない状態になっています。

中長期ビジョンの目標設定もするんですが、やはり委員会のメンバーも変わりますし、代表も単年度制ですので、委員会の思いを継続していくのが難しいというのがあります。 ただ中長期ビジョン

をもっていかないと、アクトの人たちも何の為にやっているのかを分からないといけませんし、クラブを持続させるのも凄い大変だと思いますので、その辺も残り期間も短いですが訴えていきたいなと思います。

今年の委員会のテーマとして掲げたのが、故郷を思う気持ちとか自分たちが街のために何かをしたりと思う事は、もう普通の事なんだと思うんです。ただそれが当事者意識をもって自発的に街づくりに参加すること、都市をより良いものにするために取り組み、積極的に関わるのが大切です。これは皆さん当然分かっている事で、ローターアクトクラブに入っている方は、それを実践している人しか居ないです。ましてや自分の生まれた故郷ではないのに、よその地から来てこの釧路のために盛り上げたいと思ってくれている方も居ます。そこでシビックプライドという言葉を使って、それを誇りに思って今後も活動していきましょうという事でこのテーマにさせていただきました。

都市アイデンティティという言葉ですが、街のためにキャッチコピーを作ることもアイデンティティの一つだと思います。涼しいまち釧路というキャッチコピーなども街のために行うアイデンティティの一つで、誇りの一つだというふうに思います。それと熱狂的愛郷心ですね。スポーツチームのサポーターになったり地域のため、故郷のために何が出来るかというものを探しながら行っていく。そういったものを、このシビックプライドがもたらす一つだと思っております。

年度初めの会員数ですが、旭川では去年までお休みしておりましたが、今年は凄いリーダーシップを持っている人が会長を引き受け、自分で声を掛けて今年中に10名くらいの会員数になる予定です。釧路北は28年度で19人おりました、29年4月には17人からスタートしてるんですけれども、卒業が2人居るので15名になってしまいます。ただ今年1人入会しましたので16人かなと思ったら菅原君が急に水戸に行くことになり、15名からのスタートとなりました。

美幌さんも急に増えており、今年地区協議会をやるという事があって、クラブの中でもっとメンバーを増やさないとやれないよということになり、増やしたという事です。逆に帯広さんはどんどん下がっております。各提唱クラブというのがあるんですけれども、実は帯広は5クラブが共同の提唱クラブになってます。28年度では38人くらい居たんですけれども、どんどん卒業して人が減ってしまっております。今はなかなか増強にも苦労しているという事です。各クラブ会員増強といった部分では、やはり卒業者がいるので毎年真剣に行っていかなければならない事なんですけれども、対象者がなかなか居なかったり企業様の理解を得られなかったりということで苦労しております。

委員会の広報活動としては、Facebookを活用している事と地区ホームページとかガバナー月信への広報もあります。

2500地区のローターアクトクラブの年間のテーマを富良野の高瀬代表が決めた言葉なんですけれども、「一年一善」という事で一年のうちに何か一つ良いことをしましょうという事です。あまり凄い事を最初からやっても達成されなかったらやる気も無くすだろうし、まずは1年に1回というところからこの言葉を使ったようです。ロータリーとローターアクトは奉仕のパートナーという位置付けでいるんですけれども、実はローターアクトからしたらロータリアンはパートナーというよりも、お世話になっている方々、指導をしてくれる方々であります。私は最近分かってきたというか最近アクトの人たちに「あんまり頑張り過ぎるな」と言うんですけれども、釧路北でもちょっと出てきてい

るんですけど、頑張り過ぎたことで「もうアクトに行かなくていいよ」と会社に言われている方もいるようです。 先日のブロック会議の時に釧路、根室、帯広のメンバーが集まっているところで、その話をしましたら、殆どの方がうなずいておりまして、各地区でやはり理解を得られないままこの地に来てしまっているという状況の方が多かったです。 2500地区だけではなく全国的にそうだと思うんですけど、全力で取り組みたい気持ちもわかりますし、ただ家族とか会社で理解を得られないまま活動しても全く意味がないわけでありまして。 私からもお願いしたいんですけども、今後ローターアクトクラブに入会対象となる方が居たら、是非入会させて頂きたいですけれども、入会した後にその方がもし中途半端なことをやっていたら、しっかりと叱って頂きたいですし、自分の身の周りの事や会社の事を一番に考えずに、奉仕活動は出来ないと伝えて頂きたいと思います。

6月に行われる地区大会ですけれども、やはりそういったところを重視させて頂いて、まずは仕事と家庭をしっかりとやりなさいと伝えたいです。 私もその頃の年代で言われてきたことですので、今度は私がその人達に伝えていく立場だと思いますし、是非皆さんもアクトの事、夜にお酒の席で話す事とかもあると思いますけれど、お話を聞いてあげてちょっとでも家庭とか会社を疎かにしている部分があったら、しっかりと御指南して頂ければというふうに思います。

私が委員長として活動させてもらってきた事の考えの一つでありますし、今後もそういった部分でしっかりとアクトと関わって行きたいと思います。 以上で発表を終わらせて頂きます。 ありがとうございました。

